

TEL045-320-6371 FAX045-320-6374 Mail:iryu@kanamin.or.jp
事務局 神奈川県民医連 阿部・岡

第37回全日本民医連 振動病交流集会in神奈川開催しました！

「振動病について知ろう・体験しよう・交流しよう～そしてこれまでの歴史を学び、全国で労災診療に取り組もう～」をタイトルに、3月9日～10日に5年ぶりに対面開催で開催し、64人の参加者で学びと交流を深めました。

振動病について知ろう



記念講演は熊本民医連積豪英医師による「民医連と労働組合がともに患者を掘り起こした歴史と教訓」と題して、学生時代に民医連運動に参加したきっかけから、その時々の課題や必要に応じて診療科や専門診療をしてきた経験が語られ、その中で振動病診療にも携わってきた経過を、これまでの振動病交流集会の歴史を重ね合わせながら講演いただきました。

体験しよう



今回は神奈川建設労連のご協力で特設会場を設け、振動工具体験会を実施しました。コンクリートハンマー、サンダー(研磨機)、レシプロソー(切断)、インパクトレンチ(六角ボルトの締結、緩め)を建設職人さんにレクチャーいただきながら体験しました。この体験の前後に指の振動覚検査もして、少しの体験時間にもかかわらず体に振動が残る感覚にみなさん驚かれていました。



交流しよう



夜の交流会では、川崎医療生協職員・組合員・患者で構成される太鼓サークル笑鼓楽(しょうこら)より5年ぶりに集合開催を祝う獅子舞の披露と、エイサーが披露されました。また各参加者よりあいさつをいただき交流が深まりました。



労災診療に取り組もう

2日目は各発表が行われ、神奈川県民医連振動病PJの報告では、神奈川県民医連と一緒にプロジェクトメンバーとして活動している、神奈川県建設労連と建交労から報告をおこないました。また当PJで振動病労災認定された2人の患者さんより、被災体験をお話いただきました。

演題発表は、①振動障害症例の国際ジャーナル誌(BMJ Case Reports Reports)への投稿経験(福井民医連 光陽生協クリニック 平野治和)。②宮城民医連の振動病健診と検査/技師育成(宮城民医連 長町病院 阿部直樹)。③当院での診療の現状と課題(大阪民医連 大阪社医研 中村賢治)。④健生クリニックにおける振動病患者の健康意識調査(青森民医連 健生クリニック 天内良)。⑤民医連振動障害集団検診に向けて(京都民医連 たんご協立診療所 川崎繁)。⑥振動病患者救済についての歴史と課題(建交労 全国労災職業病部会 高田正矢)。⑦いの健全国センターからの演題発表(いの健全国センター 岡村やよい)の7演題の発表をおこない、今後の振動病診療の活発な討議をおこないました。

みなさまご参加ありがとうございました。次回の振動病交流集会、熊本でお会いしましょう！